

第 4 回連絡会開催以降の主な動きについて

- 平成13年 5月24日(木) 扇国土交通大臣が参議院国土交通委員会で遺憾の意を表明
 「30年以上にわたり計画が放置され、地元の皆様にご不便をおかけしたことは大変遺憾である。」
 「原点に立ち戻って話し合いの場を設置したい。」
- 平成13年 5月25日(金) 石原都知事が定例記者会見で遺憾の意を表明
 「35年間この問題を放置してきたことで、地元の方々に大きな迷惑をかけたことは、都知事としても非常に遺憾に思っている。」
- 平成13年 5月28日(月)～ 6月13日(水) 計画のたたき台の地元説明会を開催
 10会場で延べ約 3,000人が参加
- 平成13年 6月18日(月)～ 7月30日(月) 計画のたたき台に関する相談所を開催
 13会場で延べ約 200人が参加
- 平成13年 8月 6日(木) 東京外かく環状道路に関する地元団体との話し合い(第4回)を開催
 大臣の新たな話し合いの場の設置の提案を受け、P I 外環協議会(仮称)に向けた準備会の設置を提案
- 平成13年 9月14日(金) 国土交通省において道路計画合意形成研究会が発足、第1回研究会を開催
 道路事業の計画決定プロセスにおける望ましい合意形成のあり方を検討
 座長;磯部 力 東京都立大学法学部教授
 委員;石田 東生 筑波大学社会工学系教授
 小幡 純子 上智大学法学部教授
 金本 良嗣 東京大学大学院経済研究科教授
 越澤 明 北海道大学大学院工学研究科教授
 [平成13年10月 2日(火) 第2回研究会を開催
 " 10月31日(水) 第3回 "]
- 平成13年 9月28日(金) 東京都議会外かく環状道路建設促進議員連盟が有志により発足
 外環の早期実現に向け、国や関係機関に対する要請活動等を実施
- 平成13年 9月28日(金) P I 外環協議会(仮称)準備会が発足、第1回準備会を開催
 地元団体との話し合いの代表7名とP I 外環協議会(仮称)の運営方法等を議論
 [平成13年10月29日(月) 第2回準備会を開催
 " 12月20日(木) 第3回 "
 平成14年 1月17日(木) 第4回 "]

平成14年 2月 7日(木)	第 5 回準備会を開催
" 2月22日(金)	第 6 回 "
" 3月 8日(金)	第 7 回 "
" 3月15日(金)	第 8 回 "
" 3月25日(月)	第 9 回 "

平成13年10月31日(水) 道路計画合意形成研究会が提言
構想段階における新たな計画決定プロセスのあり方について、位置づけの明確化、
P I プロセスの導入、計画見直し手続きの明確化を提言

平成13年12月 6日(木) 東京環状道路有識者委員会が発足、第 1 回委員会を開催
道路計画合意形成研究会提言の趣旨を踏まえ、外環計画において、P I プロセスの
時間管理を念頭に置きつつ、手続きの透明性、客観性、公正さを確保するため、公正
中立な立場から、P I プロセスについて審議、評価、助言
委員長；御厨 貴 政策研究大学院大学教授
委員；石田 東生 筑波大学社会工学系教授
越澤 明 北海道大学大学院工学研究科教授
中条 潮 慶応義塾大学商学部教授
森田 恒幸 国立環境研究所社会環境システム研究領域 領域長
東京工業大学大学院教授

平成13年12月21日(金)	第 2 回委員会を開催
平成14年 1月25日(金)	第 3 回 "
" 3月 8日(金)	第 4 回 "
" 3月29日(金)	第 5 回 "
" 4月 5日(金)	第 6 回 "
" 4月23日(火)	第 7 回 "

平成14年 1月15日(火) 沿線 7 区市長意見交換会を開催
外環が沿線地域に与える影響やまちづくりの考え方などの外環計画の課題等につい
て、初めて沿線区市長と意見交換

平成14年 3月25日(月) 第 9 回 P I 外環協議会（仮称）準備会を開催
P I 外環協議会（仮称）設立に向けて、基本認識や協議会の目的、位置づけ、話し
合い内容等、基本的な考え方を確認

平成14年 4月 5日(金) 東京環状道路有識者委員会が第一次提言
当面のテーマとして議論した都市計画決定前後からこれまでの住民と行政との対話
のあり方、及びこれからの P I のあり方についてのこれまでの議論のポイントを取り
まとめ